



東村山市立東村山第二中学校

校長室だより

学校教育目標「自主」「豊かな心」「健康」

第14号 (R2.9.1発行)
〒189-0003
東村山市久米川町 2-4-1
Tel : 042(391)9112
Fax : 042(397)5416

あきらめないで努力する大切さ！

～校内放送による2学期始業式での校長講話から～

校長 渡邊 宏一

今年の夏は、「特別な夏」ということで、短くそして暑かった23日間の夏休みでした。皆さんは、限られた時間を有効に過ごすことができたでしょうか。(中略)

多くの皆さんが、学習活動や部活動など、積極的に取り組んでいたことを直接見たり、担当の先生方から聞いています。また、日頃はできないことなどにも、挑戦したことと思います。その体験から、身に付けた知力や体力は自信となり、やがて実力になると確信しています。(中略)

皆さん一人一人に、この2学期も学校生活を充実したものにしてほしいと考えていたら、私は「努力の壺」の話の思い出しました。

人が目標を立てると、「努力の壺」が現れるそうです。土でできた壺なので中を覗いても暗くて見えません。高い目標なら大きな壺、少し努力すれば達成する目標なら中ぐらいの大きさの壺です。

例えば、Aさんが「テストで90点以上を取る」というAさんにとっては高い目標を立てると、その目標が書かれた札が付けられた大き目の壺が現れます。その壺に、学校や家庭で勉強するたびにコップ1杯の水が入られます。つまりコップの水が「努力」なのです。最初のうちは水を入れても入れても、水が増えた気配すら感じられません。どれくらい水がたまってきたかを見たくても、土でできた壺なので、見ることはできません。

一方、人間には、弱い心があります。途中で「自分にはこの目標は無理ではないか」や「どんなに努力しても、全然進歩がない」また「無駄な努力はやめてしまおう」と自分の努力に疑問を持つようになります。すると、努力をしなくなり、途中であきらめて壺に水を入れることをやめてしまうのです。

しかし、強い心を持った人もいます。つまり、弱い心を克服できる人です。「自分にはこの目標は無理ではないか」という悪魔のささやきにも負けず、初心を貫く人です。毎日コップで努力という水を入れていると、ある時、水の音が変わってきたことに気づきます。水を入れたら、「ポチャン！」と音がするからです。その音から、確かに水がたまっていることを知るのでした。

こうなると、コップで水を入れるのが楽しくて仕方がありません。今まで1杯入れるのがやっとだったのに、「たまってきている」と実感できたことで、2杯分でも3杯分の努力を惜しみなくできるようになります。ここまでくると、努力を「努力」と思うのではなく、生活の一部として取り組むことができるようになります。

そして、いつかは壺から水があふれ出す時がきます。その時、目標が達成し「努力の大切さ」を実感することができるのです。

さらに、努力に関する名言には、「努力した者が全て報われるとは限らない。しかし、成功した者は皆すべからず努力している。」や「一生懸命努力すればするほど、運は味方する。」などの言葉があります。大きな目標であればあるほど、努力が結果とならない時もありますが、あきらめずコツコツと努力し、「充実できた」と言える2学期にしてください。

その過程では、いろいろな悩みや課題が出てくるとは思いますが、みんなで知恵を出し合ったり、先生のアドバイスを得ながら、皆さん一人一人が目標を達成できることを願っています。

創立60周年記念事業について

本校は昭和35（1960）年4月に、東村山市の公立中学校として2番目に開校しました。開校以来、保護者や地域の方々と連携しながら教育活動を行い、今年度で創立61年目を迎え、卒業生は14,360名を超えています。

創立60周年という節目を迎えましたので、市の予算で創立60周年記念誌を作成することとしました。

そこで、8/28（金）に記念誌の表紙を飾る航空写真を撮影しました。当日は、残暑が厳しかったですが、約700名の生徒は



は二中の校章を人文字で表すために色画用紙を頭上に掲げ整列し、短時間で完了することができました。上の写真は、校舎側から撮影したもので、校章が逆の形となっています。また、記念誌の内容としては、渡部市長からのご祝辞をいただくとともに、この10年間の思い出などを掲載する予定です。年度末までには、全生徒に配布しますので、楽しみにしててください。

今回の創立60周年記念事業では、お祝いする式典等はいりませんが、創立当時の資料を調べると、地域の皆様の協力により、畑が残っていた校庭の整地や草取りを行ったり、自宅から一本ずつ樹木を持ち寄り学校の周りに植えたという記録が残っていました。まさに「おらが学校」ということで先生や生徒だけでなく、地域や多くの関係者の皆様も協力して二中を創り上げたことが分かりました。

現在でも、地域行事である野際神社の山車引き（※今年は感染症防止の観点から中止になりました）に多くの部活動ごとにお手伝いしたり、合唱部の生徒が地域のイベントに参加するなどボランティア活動を通して、「地域の一員として自覚し、地域社会に貢献できる生徒」の育成をめざしています。

これからも、本校は「地域の中の学校」であることを自覚しながら、予測困難な時代に生徒一人一人がグローバル化の進展や経済状況の急激な変化などに受け身で対処するのではなく、多様な人々と協働しながら主体的に向き合って関わり合いができる資質や能力を身に付けられるように教育活動を進めて参ります。

9月のおもな行事予定

- 9月 1日（火）学級・専門委員会、安全指導
- 2日（水）市内小中学校研修会 ※再登校の場合は16:45以降
- 3日（木）生徒会選挙運動〔始〕、単元テスト（全学年音楽）
- 5日（土）土曜授業日（3時間授業、昼食なし）※学校公開なし
- 7日（月）全校朝会
- 8日（火）内科検診〔午後〕
- 9日（水）生徒会選挙運動〔終〕
- 10日（木）歯科検診〔午前〕、第2回PTA役員会15:00-
- 11日（金）生徒会役員選挙演説会&投票
- 15日（火）内科検診〔午後〕
- 17日（木）歯科検診〔午前〕
- 18日（金）内科検診〔午後〕
- 29日（火）2学期中間考査〔1日目〕②英語、③理科 ※①学習活動、昼食なし
- 30日（水）2学期中間考査〔2日目〕①社会、②数学、③国語 ※④総合学習、昼食あり

